

<b>取り組んだ テーマ</b>	<b>『不登校児童・生徒への働きかけ』</b>
----------------------	-------------------------

**1 達成に向けた手立て**

- ・発生したケースにあったアセスメントにより、課題を抽出する。
- ・地域の関係機関との情報共有する。
- ・地域にある資源の発掘する。

**2 取組の成果と課題**

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識をして、家庭訪問や保護者との接触回数を増やしている。また、学校全体でかかわり、それぞれがいろんな視点で情報収集できている為、アセスメントが深まっている。</li> <li>・勤務日は必ず適応指導教室に顔を出すようにすることで、学校や家庭では見えない姿などを連携できたり、情報共有をすることができた。</li> <li>・当該ケースとの友人関係性をアセスメントし、効果的に登校刺激を与え、出席状況が改善した。</li> <li>・キーパーソンとなる親族を変更したら、状況が動き出したケースがある（家庭内でのアプローチに変化が生じた）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の発掘、参加等を行う場合、勤務時間外となってしまう。</li> <li>・アセスメントの方法に関して困難を感じている</li> <li>・家庭訪問しても、本人に会えず、親と繋がることのできないケースもある。</li> <li>・保護者の意識（教育、登校への）が低いケースがあるが、アプローチ方法が見いだせない。</li> <li>・中学校卒業を見据え、地域資源とのつながりをつくる。</li> </ul>

**3 次年度に向けて**

- ・継続して地域資源の発掘及び創出する。
- ・予防の観点から、幼・小・中の連携する。  
⇒SSWとして、小学校のケースの把握を行う。
- ・アセスメントを深めることにより、効果的なキーパーソンを見出す。